

# 下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和3年11月1日 第16号  
奈良県下市町教育委員会  
教育長 小谷 隆男 発行

## 保護者説明会を開催

… 義務教育学校開校に向けて …

10月9日(土)19:00から、こども園、小学校、中学校の保護者の皆様を対象に、**保護者説明会を開催**しました。昨年12月19日以来の義務教育学校の説明会となりました。コロナ禍の中でしたが**約60名の参加**がありました。



事務局からは、建設状況、義務教育学校の名称、学習内容、教職員、基本理念と方向性、制服のことなどを説明しました。参加者からは、「下市あきつ学園」の名称についての意見、制服についての意見の他に、郷土学習「下市学」に期待するという意見や、新しい教育に対する先生方の研修方法など、前向きで貴重な意見をいただきました。

また、保護者や町民の意見をもっと聞いて欲しいという声もありました。反省材料として今後に活かしていきます。ありがとうございました。

また、保護者や町民の意見をもっと聞いて欲しいという声もありました。反省材料として今後に活かしていきます。ありがとうございました。

### 「あきつ(秋津)」って… 何？



「義務教育学校」の仮称にしている「あきつ」って言葉、下市とどんな関わりがあるの？ 教えてよ!



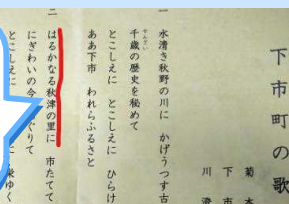
「あきつ」とは、古くから「とんぼ」の別名で使われている言葉で、万葉集の柿本人麻呂の歌にも出てくるよ。神武天皇が大和国を一望して「秋津(とんぼ)のようだ」と言った日本神話が有名だね。



下市に残る秋津城跡(織田氏により1559年落城炎上)を居城にした秋津氏は、9世紀以来朝廷に仕えた一族で、この地に移り住むことになったとき、当時の下市周辺を指す名称だった「秋津」を一族の名前にしたんだよ。古い名前なんだね。



下市町歌2番に「はるかなる秋津の里に市たてて…」、下市小校歌3番に「秋津の里に風きらら…」とあり、下市を「秋津の里」と歌っているね。 わかったかな?ごんたくん。



- 「秋津の野辺」に皇居がつくられたことを讃えた柿本人麻呂の長歌が万葉集に残されている。この皇居は現在の吉野町宮滝にあったが、「秋津」は宮滝のみを指す名称ではない。「秋津」は、神武天皇が今の御所掖上の丘の上で、大和・日本国を見渡し「秋津(とんぼ)の譬喩のようだ」と言ったという日本書紀の神話に由来、大和国(吉野の国)周辺を指す言葉となっていた。
- 9世紀以来朝廷に奉仕した一族が、淳和天皇の代(823~833)、左衛門守重の時に、和州吉野郡に封ぜられ、この周辺の県名(あがたな)であった「秋津」を一族の姓とした。この秋津氏の居城が下市町の秋津城である。秋津城は1559年に織田氏により落城炎上。その城跡は下市八幡神社の山に今も残っている。秋津氏の古墓は日光寺にある。 <参考:大和下市史他>

## コロナ禍の運動会

感染予防の中、各校園ともに、工夫して運動会を開催しました。小学校は運動発表会で9月25日、中学校は体育祭で9月30日、こども園は運動会10月2日でした。こども園では、園児の組ごとに競技・演技を行いました。密を避けるため、ひとつの組が終わると、保護者・園児が入れ替わり、少しさびしく感じましたが、子どもたちは元気いっぱいでした。小学校、中学校ともに少ない練習時間の中、全力でがんばりました。



## プログラミング体験講座 開催

10月9日(土)、小学生向けのプログラミング講座(パソコン体験)を今年も開催しました。NPO法人「電子自治体アドバイザークラブ」の方々にお世話になりました。3年生でも基本は学校でマスターしており、基礎を復習した後、自分たちでプログラムを作成。下市の子どもたちの習熟度に、講師の先生方も感心しておられました。

3年生から6年生まで6名の参加でした。



## 第75回読書週間

▼秋の読書週間が始まりました。今年も10月27日(水)～11月9日(火)で、昭和23年の第2回よりこの2週間の日程は変わっていません。

▼下市町でも、この期間中「第3回読書まつり」として、子どもたちの読書関連作品展を観光文化センターに11月5日まで展示します。併せてユネスコ絵画展の入賞作品も10月30、31日に展示します。

▼また、10月28日～11月11日には「リサイクルブックフェア」も開催。リサイクル本のお持ち帰りができます。この機会に、ぜひお越しください。



## <ご質問コーナー>

### 委員会にあつた質問を

いくつかご紹介します!

Q 令和5年度から、小学生の制帽はどうなりますか?

A 制服は標準服になりますが制帽はなくします。帽子着用は各ご家庭の判断となります。

Q 令和5年度の校舎は、小学生と中学生の階は別ですか?

A 小学生(前期)は2階、中学生(後期)は3階の予定です。

8月、9月当時のコロナ第5波は、2学期当初の給食を見合わせるほど厳しい状況でした。ただ、その後10月に入り感染者数は随分落ち着き、月末には小学校と中学校の修学旅行を実施できる気配になっています。本当に良かったです。引き続き、寒くなる冬に向けて第6波を警戒する必要があります。教育が止まることのないように…。

ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ kyoit@town.shimoichi.nara.jp